

【事業内容、事業の効果に関する写真】

事業名：「エルサレム周辺地域の公立学校を基点とする課外教育活動の促進事業」

(ア) 学校での課外活動の実施支援（年少者対象）



2015年4月 成果発表会を実施、対象校2校の生徒が参加した。
地域の教員や保護者に対し、課外活動への理解を広めた。



2015年12月 公立校で実施した音楽・芸術の授業の様子。
公立校で課外活動の授業は実施が十分ではないため、生徒が自己表現できる貴重な時間となった。



2016年1~2月 対象校の教員および保護者への研修の様子。

音楽を使った子どものストレス緩和法や非暴力コミュニケーション、児童心理について学び、日々の学校教育の現場での活用につなげた。教員研修を修了した参加者へは、終了証が授与された。

(イ) ユースセンターにおける課外活動の実施 (年長者対象)



工作ワークショップを事業期間中、週1回実施。
創造性を高めながら作品作りを熱心に行った。



2015年5月、工作分野の作品発表。
多くの地域住民へ披露した。



2015年3月 木片への焼き絵ワークショップ。
伝統技法の基本を学んだ。



伝統刺繍ワークショップで出来上がった作品



2015年9月 活動を実施したユースセンターは、
年齢や性別、宗教の垣根を超えて友情を育む
地域のセンターとしても機能した。



2015年12月 芸術活動を通じ
様々な作品作りを行った



2016年1月 ビデオ制作ワークショップ。
パソコン世代である青少年らは、
画像や映像の編集に意欲高く取り組んだ。



2016年3月 伝統舞踊（ダプカ）の教室。
リズムにあわせて皆で踊ることで、
チームワークも学んだ。